

天満屋倉敷店 2020年12月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
12/2(水)～12/7(月)	<p>白備前 木村玉舟 陶牛展</p> <p>備前焼細工物の第一人者である木村玉舟先生の作品展です。名工16代木村宗得の長男として生まれ、父や彫刻界の巨匠・中村晋也氏らに師事されました。陶彫による細工物に取り組みかたわら江戸中期に突然姿を消した幻の白備前を現代に甦らせました。今展では、実物を念入りに取材・観察した来年の干支「牛(丑)」の置物を中心に、新型コロナウイルスに負けないよう願いを込めて制作した守り神「護法神」などの細工物も合わせて展覧いたします。ますます円熟味を増してきた陶彫による細工物に加え花器、酒器、食器など約80点の出品です。</p>
12/9(水)～12/14(月)	<p>迎春用掛軸展</p> <p>旭日、赤富士、鶴亀など新春を彩るおめでたい掛軸を中心に、季節の床の間を飾る四季折々の掛軸を一堂に展示販売いたします。あわせて、色紙、色紙額、風鎮、防虫香などの小物もご用意いたします。</p>
12/16(水)～12/21(月)	<p>佐藤孝洋 絵画展</p> <p>岡山市在住の洋画家佐藤孝洋先生の作品展です。日展系美術団体「白日会」の会員である佐藤先生は、岡山県美術展で山陽新聞社賞を2度受賞され、現在は県展委嘱となっております。2016年にはワコー文化賞を受賞、また今日まで様々なコンクールで入選・入賞を重ねておられ、倉敷市立美術館の美術実技講座などで後進の指導にもあたるなど、今後の更なるご活躍が期待される注目作家です。今展では、人物、静物、風景などの油彩、ドローイング合わせて20余点を出品いたします。</p>
12/23(水)～12/28(月)	<p>備前 菅形基道 作陶展</p> <p>大学を卒業後、会社務めの日々から一変、陶芸の道に入られた菅形基道先生。東京を皮切りに全国で精力的に作品発表を続け、県展岡山市長賞や新日本美術展・焼き締め陶公募展入選など作家としての実績も積み重ねて来られました。2011年に備前焼伝統工芸士に認定され、現在は幼稚園や小中学校などに出向いて陶芸体験講座を開くなど備前焼の普及や技術の継承、若手の育成に力をそそいでおられます。今展では、壺、花器、酒器、食器、干支の置物など約100点を一堂に展覧いたします。</p>
12/30(水)～1/11(月・祝) ※1/1(金・祝)は店休日	<p>新春初夢 絵画工芸福の市</p> <p>物故巨匠から現代人気作家の日本画、洋画、版画、陶芸作品を一堂に集め、お求めいただきやすい特別価格にて販売いたします。また新春初夢企画として、大変お値打ちな福袋もご用意いたします。</p>

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 毎日午後6時閉場

※12/1(火)・8(火)・15(火)・22(火)・29(火)は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。 1/2

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

